

がん感染症疾病対策課感染症対策係  
 担当 佐藤、阿部  
 直通：092-643-3597  
 内線：3386

## 福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和3年37週（令和3年9月13日～令和3年9月19日）

福岡県感染症情報センター

### ■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	15	574	213	10,724
腸管出血性大腸菌感染症	5	132	87	2,130
レジオネラ症	2	45	44	1,338
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2	92	24	1,306
後天性免疫不全症候群	1	42	6	711
侵襲性肺炎球菌感染症	3	55	15	952
梅毒	3	221	115	4,920

※新型コロナウイルス感染症の最新の発生状況等は別紙をご覧ください。

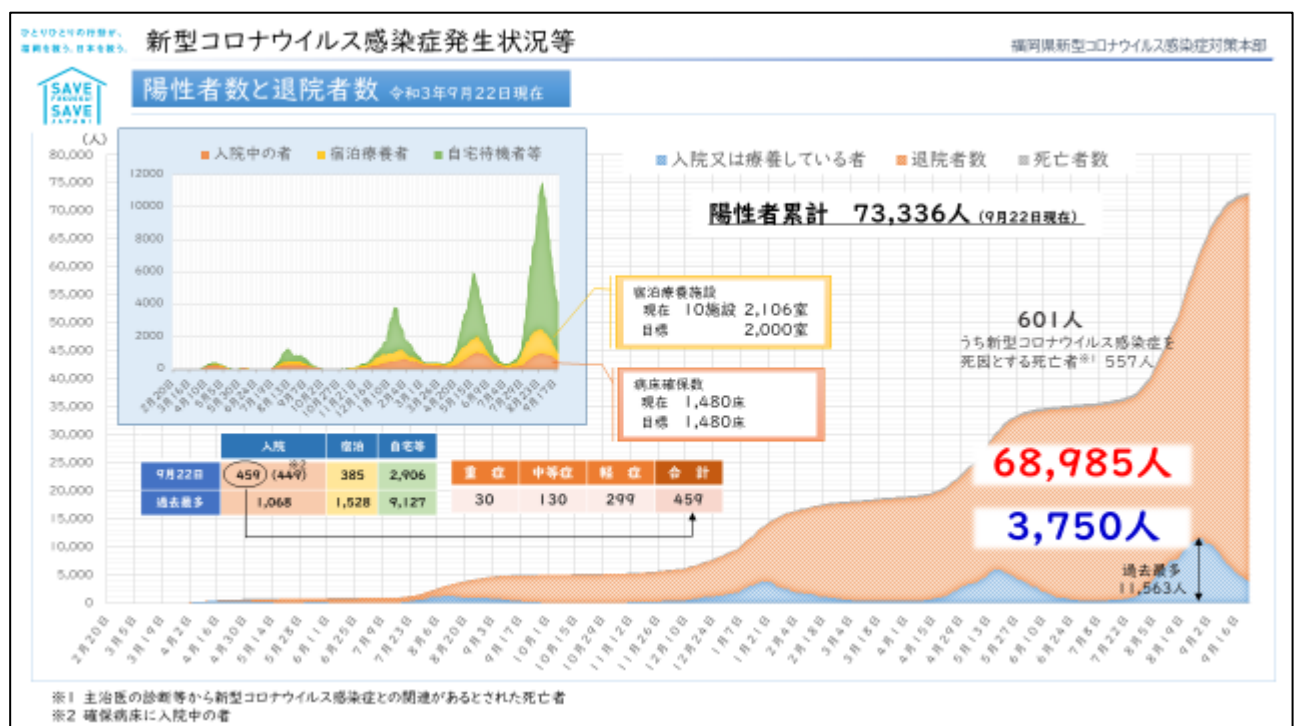
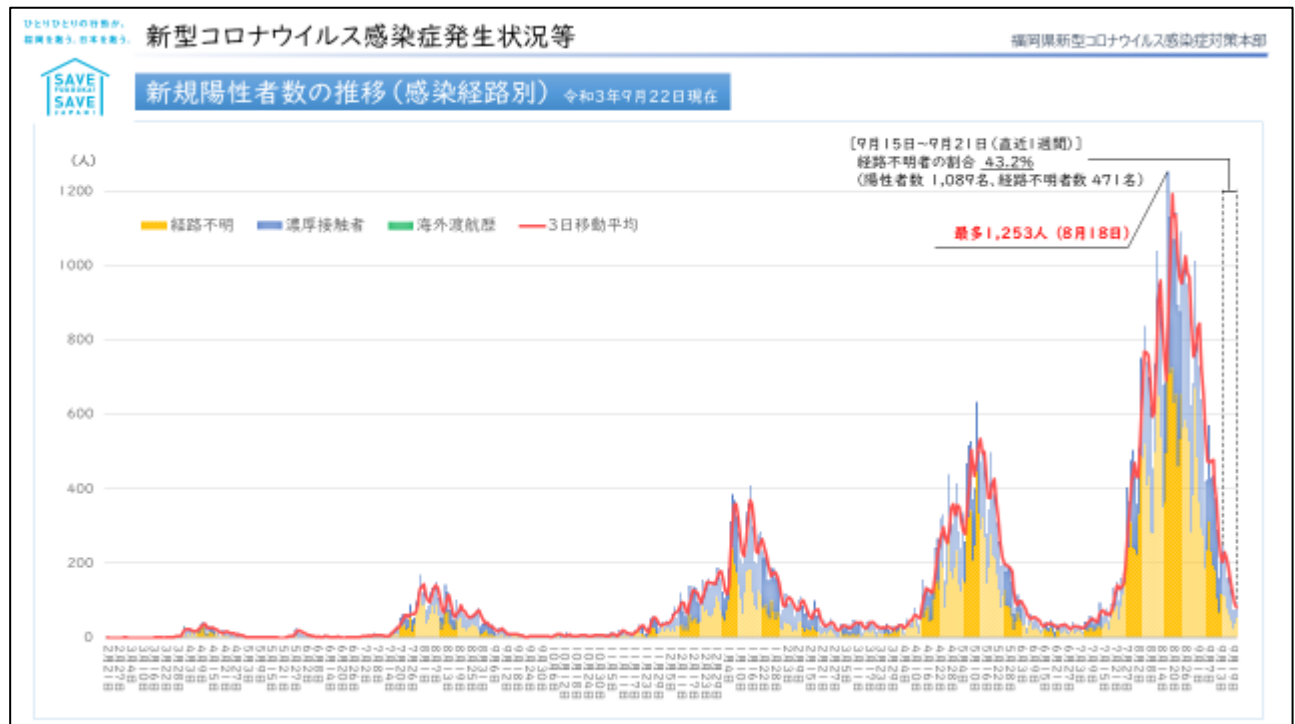
### ■ 定点把握疾患報告数

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
インフルエンザ	0	0.00	-	-	-
RSウイルス感染症	105	0.88	0.61	4,644	1.47
咽頭結膜熱	27	0.23	0.90	354	0.11
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	139	1.16	1.46	1,224	0.39
感染性胃腸炎	474	3.95	0.88	7,069	2.24
水痘	10	0.08	1.11	222	0.07
手足口病	700	5.83	1.36	2,113	0.67
伝染性紅斑	1	0.01	1.00	28	0.01
突発性発しん	68	0.57	1.11	1,114	0.35
ヘルパンギーナ	134	1.12	1.03	1,621	0.51
流行性耳下腺炎	5	0.04	0.56	174	0.06
急性出血性結膜炎	0	0.00	-	4	0.01
流行性角結膜炎	4	0.15	1.00	163	0.24
細菌性髄膜炎	1	0.07	-	9	0.02
無菌性髄膜炎	4	0.27	2.00	10	0.02
マイコプラズマ肺炎	0	0.00	-	8	0.02
クラミジア肺炎	0	0.00	-	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	-	-	-

### ■ コメント

- ・手足口病が増加傾向で警報レベルとなっています。手足口病の主な症状は軽い発熱、口の中や手足などにできる水疱性の発疹などです。ほとんどの発病者は数日間のうちに治る病気ですが、ごくまれに髄膜炎や脳炎などが生じることがあるので、発熱や嘔吐、頭痛などがある場合は注意が必要です。手足などにできた水疱や便の中のウイルスが手指を介して感染します。感染を予防するために石けんと流水で十分に手洗いを行い、タオルの共用は避けましょう。
- ・福岡県感染症情報ホームページ([http://www.fihef.pref.fukuoka.jp/~idsc\\_fukuoka/](http://www.fihef.pref.fukuoka.jp/~idsc_fukuoka/))では、感染症発生情報、病原体検出情報などがご覧になれます。

## ○県内における新型コロナウイルス感染症の発生状況等について



・福岡県では、下記のホームページにて随時、発生状況や感染予防策などの情報提供を行っています。

◇新型コロナウイルス感染症ポータルページ

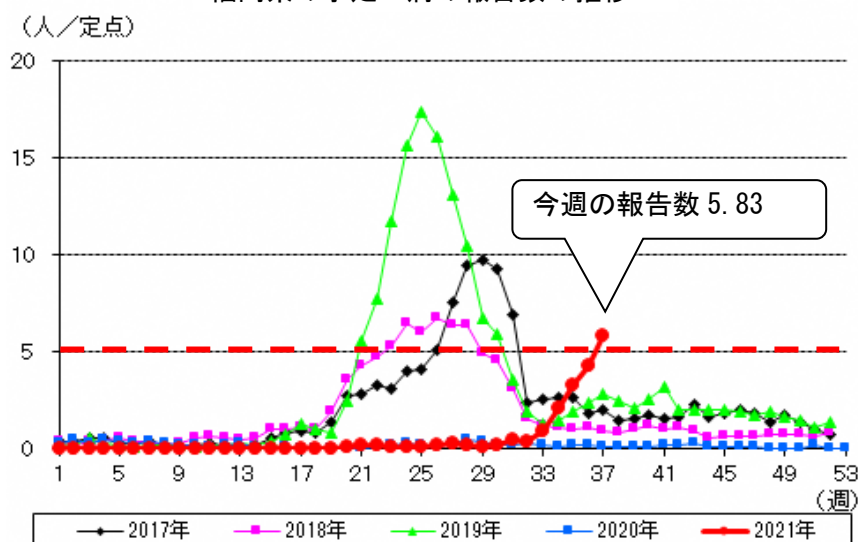
<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/covid-19-portal.html>

## 手足口病とは

手足口病は、口の中や、手足などに水疱性の発疹が出る、ウイルスの感染によって起こる感染症です。子どもを中心に、主に夏に流行します。

感染してから3～5日後に、口の中、手のひら、足の裏や足の甲などに2～3mmの水疱性発疹が出ます。発熱は約3分の1にみられますが、あまり高くないことがほとんどであり、高熱が続くことは通常はありません。ほとんどの発病者は、数日間のうちに治る病気です。しかし、まれですが、髄膜炎、小脳失調症、脳炎などの中枢神経系の合併症のほか、心筋炎、神経原性肺水腫、急性弛緩性麻痺など、さまざまな症状が出ることがあります。

福岡県の手足口病の報告数の推移



※手足口病の警報レベル

- ・ 開始基準値：5
- ・ 終息基準値：2

各保健所の発生状況（第37週）

	報告数	定点当たり
福岡市中央区	23	7.67
福岡市博多区	46	11.50
福岡市南区	50	10.00
福岡市早良区	15	3.00
福岡市東区	4	0.80
福岡市西区	34	8.50
福岡市城南区	17	5.67
北九州市	54	2.25
久留米市	19	3.17
宗像・遠賀	9	1.29
粕屋	40	5.71
筑紫	181	18.10
糸島	9	3.00
田川	3	0.75
北筑後	77	15.40
南筑後	66	5.50
京築	15	3.00
嘉穂・鞍手	38	4.75

## ○ 予防対策について

手足口病は、治った後も比較的長い期間便の中にウイルスが排泄され、また、感染しても発病しないままウイルスを排泄している場合もあると考えられることから、日頃からのしっかりと手洗いが大切です。

一般的な感染対策は、接触感染を予防するために手洗いをしっかりとすることと、排泄物を適切に処理することです。特に、保育施設などの乳幼児の集団生活では、感染を広げないために、職員と園児が、しっかりと手洗いをすることが大切です。特におむつを交換する時には、排泄物を適切に処理し、しっかりと手洗いをしてください。

手洗いは流水と石けんで十分に行ってください。また、タオルの共用はしてはいけません。